

2023-2025年度意識定点調査実施業務

(意見招請公示日：2023年5月18日) について、意見招請実施要項に関する意見・質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長(契約担当)

通番	該当頁	該当項目	意見・質問	回答
1	P6	⑥ 報告書の作成および報告会の実施	経年比較結果の表示を希望されておられます。前回調査の全設問についての全回答者分のローデータをご提供可能でしょうか。それとも、組織ごとなどの集計データのご提供となりますでしょうか。	前回調査の前設問について、部門・拠点ごとの集計データを提供予定です。
2	P6	⑥ 報告書の作成および報告会の実施	前回調査の回答データは、一つのデータファイルでご提供いただけますか？複数のデータファイルに分かれていますでしょうか？その場合、いくつのデータファイルに分かれていますでしょうか？	一つのデータファイル(Excel)です。
3	P6	⑥ 報告書の作成および報告会の実施	これまで、組織ごとの調査結果を集計する最低回答者人数は何名でしたでしょうか？(何名以上の回答者のいる組織について、結果が提示されていましてでしょうか？)	3名以上です。3名未満の場合は非表示としていました。
4	P6	⑥ 報告書の作成および報告会の実施	弊社では、最低人数を満たした全組織について、オンラインレポートとそこへのアクセスをご提供いたします。報告書に含めるべき項目は、オンラインレポートで閲覧でき、必要なものはすべてパワーポイントに、そしてデータはエクセルにダウンロード可能です。そのうえでも、150組織への報告書を希望されますでしょうか。	150部門へのリンクで代替可能です。
5	P. 4	4. 業務の内容 (1) 意識定点調査の概要 ④調査項目	「属性に関する5項目」というのはp.3-4②属性区分(ア)～(オ)のことでしょうか？	はい、ご理解の通りです。(ア)職種(イ)管理職/非管理職、(ウ)性別(エ)年齢(オ)所属部門
6	P. 4	4. 業務の内容 (1) 意識定点調査の概要 ④調査項目	「属性に関する5項目」を対象者に回答いただくことを想定されており、これも可能です。一方で、「属性に関する5項目」を固有の(4500人分別々の)職員ID等に紐づけて予め対象者全員分ご提出いただく方法の可能性はありますでしょうか？	対象人数・人事異動・在外拠点等が多く対象者の洗い出し作業が困難なため、共通IDで調査を実施しておりますので、全員分のIDに紐づける方法ではなく、属性に関する5項目を回答者に回答していただく方法のみ想定しています。
7	P. 4	4. 業務の内容 (1) 意識定点調査の概要 ④調査項目	所属は拠点までは把握できない(例えば 在外事務所1が、結果把握の最小単位)形を想定されていると認識しましたが、合っていますでしょうか？(例えば予め全職員の属性データを提出いただける場合、5名以上の組織について、結果が見られるように設計することも可能です)	拠点が約100か所あるためすべての記載はしていませんでしたが、所属は部門名・事務所名まで回答してもらいますので、結果把握の最小単位は、「人事部」や「インドネシア事務所」などとなります。
8	p. 5	4. 業務の内容 (2) 業務の内容 ④回答の回収	「全対象者が利用する共通ID/パスワードを発注者に提供し、各対象者が意識調査サイトにアクセスし入力できるようにする。各対象者への案内は発注者が行う。」形式も可能です。一方で4500人分の職員IDとemail addressを事前に頂戴できれば弊社から直接各人に案内することも可能です。この場合、(3週間の)回答期間中のあらかじめ定めた日時に未回答者のみにリマインダーをお送りすることが可能です。いかがでしょうか？	ご意見ありがとうございます。対象人数・人事異動・在外拠点等が多く対象者の洗い出し作業が困難なため、共通IDで調査を実施しておりますので、全員分のIDに紐づける方法ではなく、属性に関する5項目を回答者に回答していただく方法のみ想定しています。

9	p. 6	4. 業務の内容 (2) 業務の内容 ⑤意識調査回答の集計・分析	クロス集計への言及がありますが、一定程度人数がいる属性のクロス（例えば本部の管理職層）分析結果が行い、属性別の特性や結果要因を分析に有効な場合に特定のクロス集計について報告書に含める、と理解しました。 全属性のクロス分析結果のご提示・納入が必要というわけではない、という理解でよいでしょうか？	はい、ご理解の通りです。職制×年齢、管理職／非管理職×年齢、性別×年齢などを想定しています。
10	p. 5	4. 業務の内容 (2) 業務の内容 ⑤意識調査回答の集計・分析 (ア) 選択式回答	過年度の結果につきましては、職員や環境の変化を含む有効性の観点から1年分を推奨しています。複数年の時系列分析を希望されるようでしたら、お知らせください。	ご意見ありがとうございます。人事異動等により各所属部門に属する職員は入れ替わっていますが、当該部署の業務の状況などの把握もしているため、通常は、5年程度の経年変化を確認しています。
11	p6	4. 業務の内容 (2) 業務の内容 ⑤意識調査回答の集計・分析 (イ) 自由記述式回答	よろしければ、予め多く上げられそうなテーマ（例えば組織風土、業務の目的、業務に当たってのリソース、人間関係、社外との関係、人事制度、業務改善等）を企画段階で決定の上、回答の時点で何について記載したかも回答者に選択いただくのも一案ですが、いかがでしょうか？	※自由記述欄は1枠なので、様々なテーマがその1枠に盛り込まれる可能性もあり、選択していただく場合は複数選択可にする必要があります。他方、当方にて希望するのは、もう少し細かい集計です。例えば、「業務改善に関する記述が多い」ではなく、「引き継ぎ書の徹底による業務改善に関する記載が多い」などの想定です。
12	p. 6	4. 業務の内容 (2) 業務の内容 ⑥報告書の作成 及び 報告会の実施	報告書について「部門別・拠点別に 合計 約 150 部（和） 作成する。」とありますが、これは同要領p. 3にある本部約30 部門、その他国内拠点 16 か所及び海外拠点約 100 か所の合計でしょうか？ それともp. 4（オ）所属にある組織が最小単位でしょうか（例えば海外拠点約100カ所各拠点別ではなく在外事務所4が最小単位でしょうか）？ 150部というのは150種類ではなく、例えば在外事務所4のレポート（同じ内容のもの）を在外事務所4に含まれる拠点数分コピーするという意味でしょうか？	「部門別・拠点別に 合計 約 150 部（和） 作成する。」は、同要領p. 3にある本部約30 部門、その他国内拠点 16 か所及び海外拠点約 100 か所の合計です。
13	p6	4. 業務の内容 (2) 業務の内容 ⑥報告書の作成 及び 報告会の実施	報告書について「部門別・拠点別に 合計 約 150 部（和） 作成する。」というのはp. 3にある（本部約30 部門、その他国内拠点 16 か所及び海外拠点約 100 か所）の合計でしょうか？ その場合、属性の中には本部約30部門、その他国内拠点16か所及び海外拠点約100か所の別を伺う設問がないようにみえます。	はい、ご理解の通り「部門別・拠点別に 合計 約 150 部（和） 作成する。」は、同要領p. 3にある本部約30 部門、その他国内拠点 16 か所及び海外拠点約 100 か所の合計です。拠点が約100か所あるためすべての記載はしておりませんが、所属は部門名・事務所名まで回答してもらいますので、結果把握の最小単位は、「人事部」や「インドネシア事務所」などとなります。
14	p. 8	6. 成果物・業務提出物等	「設問別度数分布データ」というのは5段階のそれぞれの人数（または全体人数に対する%）のことでしょうか？ 「設問別度数分布データ」「所属分類別の平均データ」の作成・納入も可能です。 一方で、弊社では（5段階それぞれに人数分布をみる、平均点を見ることよりも）意識調査に関しては5段階のうちの5及び4と回答した職員の割合（肯定的回答率）に焦点を当てた分析が一般的に有効と認識しています。この辺りは初めの企画段階で議論の余地があるでしょうか？	「設問別度数分布データ」というのは5段階のそれぞれの人数を想定しています。 後半部分に関しては、技術提案書にて提案いただくとともに、受注いただいた際は企画段階で議論させていただき余地ありと考えます。